

緑と彫刻のある町



# つなみ

広報

今年も暑い夏が来ました



1996

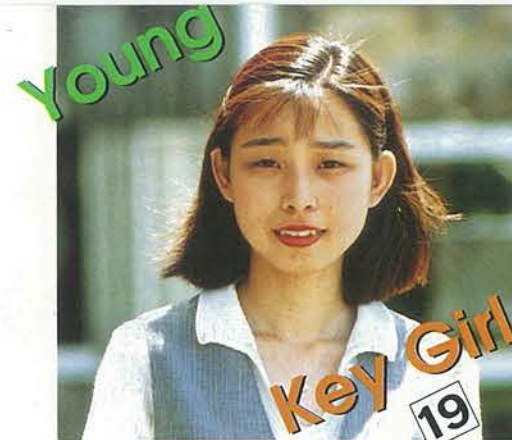
8

No.367

一日 住民基本健康診査開始  
三日 夏祭り  
十三日 町民体育祭 野球大会  
十四日 (総合グラウンド)  
十五日 町民体育祭 競舟大会  
(千拓堤防沿い)  
十六日 町職員募集締切

8月の  
カレンダー

〈人口と世帯〉7月1日現在( )内は前月比  
総数5,962(+8)  
男2,847(+9) 女3,115(-1) 世帯数1,881(+1)



下川たまみさん (染竹)

S49.8.17生 A型  
チッソ開発(株) 勤務

■仕事の話しを——プラスチックの加工販売をする会社で事務をやっています。

■最近あった出来事——長島まで魚釣りに行ったのに、フグしか釣れなかった事(ちょっと悔しかったです。)

■趣味は何ですか——パズルです。最近1000ピースのものを完成させました。

■あなたの夢を——お嫁さんですかね。

■理想の男性は——なんでも一生懸命がんばっている人が大好き♡

■休日出没するところは——海です。海が好きで、釣りをしたりただ眺めていたりします。

■町で好きな所——四季彩です。



駐在所だより

犯罪発生は  
ワーストワン!

平成七年中、津奈木町内で発生した刑法犯は五三件

窃盗犯 五〇件

その他 三件

で、犯罪率(人口千人当たりの発生件数)は八・八七六%でした。この件数と犯罪率は、同一規模九町村の中で最も高くなっています。

窃盗犯のうち

乗り物盗 一七件

で、その被害のほとんどは自転車やオートバイです。

今後も、乗り物盗の発生が予想されますので、自転車の鍵かけ、オートバイのキー抜き・ハンドロックをよろしく願います。

犯罪率の高い町村は、次のとおりです。

ワースト一

津奈木町(五九七・一人)

五三件(率八・八七六)

ワースト二

田浦町(六〇六・二人)

四八件(率七・九一八)

ワースト三

鹿央町(五八八・四人)

三〇件(率五・〇九九)

陸・海・空の自衛官等募集!

◆応募資格: 18歳から27歳未満の方及び来春高校を卒業される方。  
種別により応募資格が異なります。

◆受付期間:

◎一般曹候補生・曹候補士、二等陸海空士(男子)、航空学生 9/9迄

◎二等陸海空士(女子) 9/13迄

◎看護学生(女子のみ)、防衛大学、防衛医科大学 9/17~10/15迄

※お問い合わせは、自衛隊水俣募集事務所 ☎63-5863 まで

新農業委員誕生!

任期満了に伴う津奈木町農業委員会委員一般選挙が行われ、無投票により十名当選、議会推薦三名、農協推薦一名が決定しました。

当選者(届け出順・敬称略)

高見岩雄(62)

染竹地区

黒山安喜(66)

古中尾地区

林田昭徳(64)

日添地区

荒川隆光(58)

上下門地区

谷口徹(61)

中尾地区

(議会推薦)

柳迫則行(60)

大泊地区

濱田悟(58)

平国上地区

岩崎幸一(46)

日当地区

鬼塚恵(62)

平国下地区

谷村行雄(70)

倉谷地区

松崎榮(59)

福浦地区

齋藤五助(66)

町中地区

(農協推薦)

永田正人(66)

小津奈木地区

新立文範(47)

大泊地区

# 津奈木 君の力を求む!!

## 津奈木町職員募集

平成八年度津奈木町職員採用試験を次のとおり行います。  
一、採用予定人員等

| 区 分  | 職 種  | 採用<br>予定数 | 勤務先及び職務内容                     |
|------|------|-----------|-------------------------------|
| 高卒程度 | 一般事務 | 一名程度      | 町長部局・教育委員会事務局に<br>勤務し、一般事務に従事 |

### 二、受験資格

昭和四十七年四月二日から昭和五十四年四月一日までに生まれた者  
その他津奈木町職員採用試験実施要領による。

### 三、申込書受付期間等

平成八年七月二十九日(月)から八月十六日(金)  
午前八時三十分から午後五時まで(土曜日、日曜日を除く)

### 四、申込の方法

津奈木町発行の申込用紙に必要事項を記入し、次のところへ持参す  
るか郵送すること。(郵送の場合は、八月十六日(金)消印まで有効)

56 熊本県芦北郡津奈木町大字小津奈木二二三番地

〒869-56 津奈木町役場総務課  
電話 ○九六六-七八一三二二(内線・二二六)

### 五、一次試験の日時及び場所

| 日 時                      | 試 験 場    |
|--------------------------|----------|
| 平成八年九月二十二日(日)<br>午前八時三十分 | 芦北町役場会議室 |

### 六、一次試験の内容

教養試験・適性試験・作文試験  
【採用試験についての問い合わせ先】

津奈木町役場総務課  
電話 ○九六六-七八一三二二(内線・二二六)

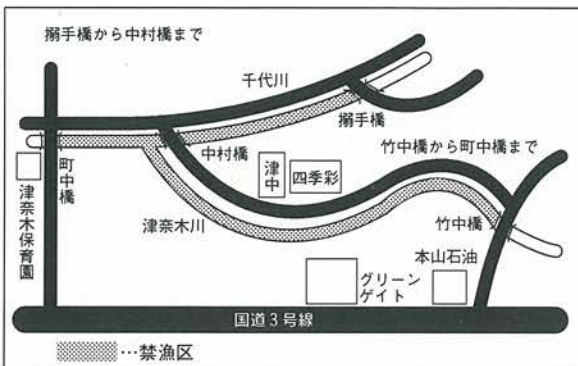
## いじは禁漁区です

津奈木川と千代川の一部分が禁  
漁区となっているのはご存じで  
しょうか?

これは以前商工会の青年部等  
が行った稚鯉の放流で魚の住め  
る川づくりを通じて、自然保護  
に対する意識を高め、また一般  
遊漁者による無秩序な乱獲を防  
ぐために、平成三年から定めら  
れています。

しかし、最近またこの区域で  
釣りをしたり、網を入れたりす  
る人を見受けられます。

ここで改めて区域を確認し、  
お互いに注意しあい、美しく、  
親しみの持てる川づくりにご理  
解とご協力をお願いします。



※工事等のため竹中橋よりも上  
流へ上っている鯉がいますので  
捕獲された方は下流へ放してい  
ただきますようお願いします。

## 7月1日付け( )内旧職 役場人事異動

▽農林水産課参事(国土調査室  
参事) 平野新市▽学校給食セン  
ター参事(国土調査室参事) 篠  
原智子▽教育課参事(税務課参  
事) 北岡正文▽国土調査室参事  
(学校給食センター参事) 稲森

ヨシ子▽税務課参事(出納室参  
事) 大園照子▽国土調査室主事  
(教育課主事) 丸山恭徳▽教育  
課主事(農林水産課技師) 竹本  
昌広▽出納室主事(教育課主事)  
濱本賢宣

## 謹んで哀悼の意を表します

下記の表は、本町に住民登録され、平成  
7年7月22日から平成8年7月17日まで  
にお亡くなりになった(届け出のあった)  
方々です。

| 地 区 | 死亡者氏名 | 死亡年月日   | 世帯主名(喪主) | 地 区 | 死亡者氏名 | 死亡年月日   | 世帯主名(喪主) |
|-----|-------|---------|----------|-----|-------|---------|----------|
| 竹 中 | 鶴 野   | 7.8.9   | 鶴 野      | 倉 谷 | 前 田   | 7.11.29 | 治 熊      |
| 〃 〃 | 橋 本   | 7.9.27  | 橋 本      | 〃 〃 | 中 山   | 8.4.28  | 正 己      |
| 〃 〃 | 常 松   | 7.12.21 | 常 松      | 〃 〃 | 積 山   | 7.10.23 | 正 正      |
| 〃 〃 | 松 永   | 8.4.19  | 松 永      | 〃 〃 | 山 本   | 7.11.19 | 保 末      |
| 〃 〃 | 緒 方   | 7.8.14  | 緒 方      | 〃 〃 | 竹 澤   | 8.7.2   | 末 眞      |
| 〃 〃 | 前 坂   | 7.8.22  | 前 坂      | 〃 〃 | 下 川   | 7.10.27 | 眞 眞      |
| 〃 〃 | 森 中   | 7.12.6  | 森 中      | 〃 〃 | 宮 崎   | 7.11.4  | 久 彦      |
| 〃 〃 | 農 野   | 8.2.16  | 農 野      | 〃 〃 | 久 村   | 7.12.31 | 福 彦      |
| 〃 〃 | 鶴 高   | 8.2.19  | 鶴 高      | 〃 〃 | 福 山   | 7.10.25 | 松 彦      |
| 〃 〃 | 小 高   | 8.2.25  | 小 高      | 〃 〃 | 松 演   | 7.11.23 | 長 演      |
| 〃 〃 | 林 福   | 7.8.7   | 林 福      | 〃 〃 | 演 演   | 7.9.29  | 野 演      |
| 〃 〃 | 上 廣   | 8.3.30  | 上 廣      | 〃 〃 | 野 崎   | 8.6.11  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 吉 澤   | 8.7.16  | 吉 澤      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.18  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 澤 田   | 7.10.27 | 澤 田      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.27  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 田 部   | 7.11.14 | 田 部      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.4.26  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 口 山   | 8.3.27  | 口 山      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.1   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 山 川   | 8.5.5   | 山 川      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.2   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 西 船   | 7.11.16 | 西 船      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.2   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 船 場   | 8.6.5   | 船 場      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.8.19  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 佐 木   | 8.6.9   | 佐 木      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.11.24 | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 柳 山   | 7.9.1   | 柳 山      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.1.8   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 新 山   | 7.9.9   | 新 山      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.4.28  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 緒 山   | 7.10.19 | 緒 山      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.7.16  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 山 園   | 7.11.13 | 山 園      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.10.7  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 園 園   | 7.12.23 | 園 園      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.4.11  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 澤 澤   | 8.2.23  | 澤 澤      | 〃 〃 | 崎 崎   | 7.12.7  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 永 永   | 8.3.12  | 永 永      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.1.6   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 田 井   | 7.11.5  | 田 井      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.6.19  | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 田 田   | 7.11.6  | 田 田      | 〃 〃 | 崎 崎   | 8.5.9   | 崎 崎      |
| 〃 〃 | 田 田   | 8.3.2   | 田 田      | 〃 〃 | 崎 崎   |         | 崎 崎      |

※(染⑤竹)は、あけぼの苑入所者

## わずかに 及ばず!! 芦北支部消防操法大会

が、七月二十一日田浦  
町で開かれ、本町から  
ポンプ車操法に役場機  
動隊、小型ポンプの部  
に五分団と六分団が代  
表として出場しました。  
この日のために各分  
団とも毎日訓練に励み、  
大会に備えてきました。  
当日は、好天に恵ま  
れ夏の日差しが照りつ  
ける中、日頃の訓練の  
成果を発揮し、素晴らし  
い操法を披露しましたが、わず  
かに及ばず、ポンプ車の部で役  
場機動隊が二位、小型ポンプの



2位入賞の第六分団

## 物産ギャラリー グリーンゲイト 4周年



六月二十九  
日と三十日の  
二日間、つな  
ぎ物産ギャラ  
リーグリーン  
ゲイトで、四  
周年記念のイ  
ベントが開催  
されました。  
平成四年六  
月にオープン  
して以来、各

この日は、花博やフリーマー  
ケット、各特産品が広場に並び  
多くの方が立ち寄られました。  
また、二階では津奈木出身の  
石田保さんの工芸展も同時に開  
かれていました。  
※工芸展で行われた「重さ当て  
クイズ」の答えは11・5kgでし  
た。

種催し物や、特産品開発等を行  
って着実に知名度、売り上げを  
伸ばし、また隣接する「つなぎ  
温泉四季彩」と共に本町の観光  
の核として運営されてきたこの  
物産館も皆様のご愛顧により四  
周年を迎えました。

## 21年間の功績 厚生大臣表彰

平野シエさん



表彰を受ける 平野シエさん

今回、民生委員・児童委員表彰者として、本町から平野シエさんが厚生大臣表彰を受章されました。

平野さんは、昭和四十九年から平成七年までの二十一年という長い間、民生委員・児童委員として社会福祉の推進に積極的に活動され、また芦北郡の婦人部長も務められて、福祉活動に貢献されてきました。

このような長年にわたる活動が認められての受賞でした。

## ちょっとした心づかいで『やさしいまちづくり』

津奈木町でも四人に一人が老人という本格的な高齢化社会が到来している現在、年をとるにつれて心身の機能が衰え、自らの行動に制約を受けることは避けられないことです。また、心身に障害がある人々も、みんなと同じように、街に出掛けたり働いたりしたいという意識が高まっています。しかしまだまだ建物や歩道のつくり、人々の意識という面で様々な障壁があるようです。

そこで熊本県では、昨年「やさしいまちづくり条例」が制定され、お年寄りや障害のある方

々をとりまく、人々の意識、教育、情報、建築物・道路の段差など、様々な障壁を取り除くことにより、誰もが共にいきいきと暮らせる社会の実現（やさしいまちづくり）を目指しています。

街には、車椅子で入るトイレが必要で、歩道上の黄色いブロックの上に自転車などを置いたりすると大変危険です。そして、お年寄りや障害のある人が困っているときに、お手伝いをするなどのちょっとした心づかいです。

このような「やさしいまちづ



少しの段差、登り坂も一人では大変なのです

くり」は、皆さん一人ひとりが自分自身のこととして取り組んでいただくことで実現します。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

## 8月3日(土) 夏祭り

太鼓に踊り  
そして、打上げ花火  
楽しい夏の夜を...



## 8月15日(木) 競舟大会

お盆恒例の「競舟」鐘の音が  
津奈木湾に響きます



## 夏休み企画 みんなで参加しませんか

水俣市にある熊本県環境センターでは、この夏色々な行事を計画しています。

◆星空観察会 八月四日(日)

星空の観察を通じて大気の環境状態を調査し、環境保全の大切さを考えようというもので、百武彗星の発見者百武裕司さんのお話もあります。

◆自然体験・海の子教室 八月十一日(日)

水俣の無人島「恋路島」に渡り、自然の中で楽しみながら環境を考えようというものです。

◆夏休み環境映画祭 八月十七日・十八日

映画を通して環境保全の意識を高めると共に、親子のふれあいを深めてください。環境シアターで「ごんぎつね」と「ピアンカの大冒険」の劇場映画を実施します。

その他、「五家荘の自然探訪と環境学習」なども計画されています。

それぞれの参加申し込み方法など詳しくは、環境センター ☎ 六二二〇〇〇までお尋ね下さい。

INFORMATION

## 暮らしの情報

### 国民年金

#### 国民年金への加入をお忘れなく!!

人生八十年時代といわれ、日本は世界に例をみないほどの高齢化社会となっています。

年をとって収入が得られなくなったときや障害者になったり、一家の大黒柱を亡くしたとき、その生活を支えるために年金制度は大切な役割をもっています。

その中で、国民年金は公的年金共通の基礎年金として、二十歳になれば、すべての人が加入しなければなりません。

会社や官公庁に勤めている方は、お勤め先が厚生年金、共済年金の加入手続きをすること、国民年金の加入手続きも済ませた事になり、自ら国民年金の加入手続きをする必要はありませんが、二十歳以上の学生や自営業の方は自分自身で国民年金の加入手続きをする必要があります。

### ご案内

#### 児童扶養手当制度

今年二十歳を迎える方や国民年金加入手続きをしていない方は、必ず国民年金係で加入手続きをしてください。

この制度は、父母の離婚等により、父親と生計を同じくしていない十八歳までの児童を養育されている母や、母にかわってその児童を養育している方に、生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給されます。

受給資格者は次の児童を扶養されている方です。

- ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- ②父が死亡した児童
- ③父が重度の障害である児童
- ④父の生死が明らかでない児童
- ⑤父から引続き一年以上遺棄されている児童
- ⑥母が婚姻によらないで懐胎し父に認知されていない児童
- ⑦父が法令により引続き一年以上拘禁されている児童
- ⑧捨て児などで、母が児童を懐胎したときの事情が不明である児童

#### 特別児童扶養手当制度

この制度は、精神又は、身体に障害がある児童の福祉増進を図ることを目的として手当が支給されます。

手当支給の対象者は、日本国内に住所を有する二十歳未満の精神、又は身体に中度以上の障害を有する児童を監護する父、母、父母にかわってその児童を養育している人に支給されます。

ただし、障害を事由に年金を支給されたり、児童福祉施設等に入所している児童は対象となりません。

#### 子育て支援短期利用事業

この事業は、児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の社会的な自由や、父子家庭等が仕事の事由等によって家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合、及び母子等が夫の暴力により緊急一時的に保護を必要とする場合等に、児童福祉施設等において一定期間、養

### 心の健康講座

心の健康についての普及啓発を目的として、専門の先生の講話及び施設見学等八回シリーズで開催します。

一、一回目期日及び場所

平成八年八月十九日(月)

午後一時三十分～三時三十分

熊本県水俣保健所

二、申込先及び問い合わせ先

熊本県水俣保健所保健予防課

(☎ 六三二四一〇四)

なお、申込みは先着二十名までです。

### 募集します

八代税務署管内納税貯蓄組合連合会と国税局・税務署では、税に関する作文を募集しています。

▼中学生 一二〇〇字以内

提出先 八代市本町二丁目四一

一八 宮崎商店内

八代税務署管内納税貯蓄組合

### へ寄附お礼

◎美術品取得基金へ

興南電気株式会社様

大富建設株式会社様

◎社会福祉協議会へ(快気祝)

平国上 野崎貞行様

以上の方々からご寄附いただきました。誠にありがとうございます。

### へ芳志お礼

地区 世帯主 故人

平国上 浜田 益行 キヨノ

小津奈木 本春 増夫 初エ

上下門 竹田 保行 モサ

日 岩崎キミ子 モト

伊藤サチヨ ヒデノ

桜戸 吉本 一 シズ子

浜崎 上原 安記 ミサエ

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封を寄附いただきました。この寄附金は、ご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。